

5

わくわくミシン

年 組 番		点
名前		

1 布の特徴について書いてあるものに、○をつけましょう。 [知・理] (5点×3)

- () 糸を織ったり編んだりしてつくられている。
- () 手でやぶることができる。
- () ななめの方向に引っばると、のびるものがある。
- () ぬれると、やぶれたりする。
- () よごれたら、洗うことができる。

2 身の回りがある、布でできているものを見つけて、2つ記入しましょう。 [関・意・態] (5点×2)

3 布でできた生活に役立つ物づくりの順序を、()の中に番号で記入しましょう。

[知・理] (5点)

- () つくる物の形や大きさを決める。
- () 布をぬう。
- () 布をたち、しるしをつける。
- () 布の大きさを決める。

4 ミシンぬいと手ぬいを比べて、ミシンぬいにあてはまるものを選び、()に○を記入しましょう。

[知・理] (5点×3)

- () 準備をするのに手間がかからない。
- () はやくぬえる。
- () 指ぬきをはめてぬうと、ぬいやすい。
- () 上糸と下糸を使ってぬうので、じょうぶにぬえる。
- () まちがえてぬっても、ぬい目をほどこしやすい。
- () 同じぬい目できれいにぬえる。

5 アイロンの使い方について、()の中の正しいことばを○で囲みましょう。

[知・理] (5点×6)

- ①アイロンは、平らなところに (立てて ・ ねかせて) おく。
- ②布地の種類に合わせて (はり ・ 温度) を調節する。

- ③(気分 ・ 布目) にそってアイロンをかける。
- ④使用後は、温度調節目盛りを (低 ・ 切) にする。
- ⑤しまうときは、(コードを引っばって ・ プラグを持って) ぬき、(完全に冷めるまで待つ ・ 熱いままでしまう)。

6 つぎの図や文で、よいものに○をつけましょう。 [技] (5点×5)

①すわる位置

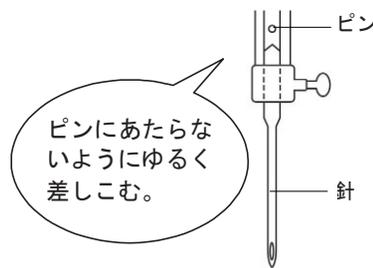


()

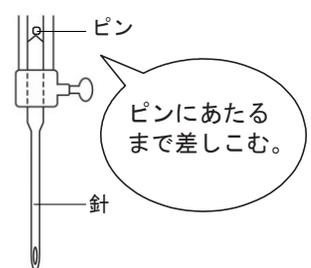


()

②針のつけ方



()



()

③ぬい始め

- () ぬうときは、おさえをおろしてから、ぬい始めの位置に針をさしてぬう。
- () ぬうときは、ぬい始めの位置に針をさし、おさえをおろしてぬう。

④ぬい終わり

- () 針、おさえの順に上げ、布を向こう側に静かに引き、糸を15cmくらい残して切る。
- () 針、おさえの順に上げ、布を手前に引き、糸は針のすぐそばで切る。

⑤ぬう方向を変えるとき



()



()